無料 予防教育

平成 30 年度文部科学省委託事業
依存症予防教育推進事業
https://isonyobou.jimdofree.com/

新しい依存症予防教育

教育関係者や保護者、 地域住民に依存症に対する正しい理解を深める場を提供します。

依存の問題は、 薬物だけでなくインターネット、 ゲームなど幅広い分野に広がっています。 実は私たちの身近にある依存について、 一緒に考えてみませんか？ ハマってしまう背景に何があるのか。 予防には何が大切なのか。 経験豊富な支援者、 依存経験者、 家族の視点から情報を共有し、 皆様と一緒に考える新しいタイプの予防教室です。 地域で予防や支援に関わってる方はもちろん、 依存症って何？ と思っている方もぜひご参加ください。

京都教室

あなたの身近にある依存症

平成 30 年 11 月 4 日（日）

会場
京都龍谷大学
紫光館

会場アクセスマップ
龍谷大学 紫光館 4 階 法廷教室
京都市伏見区深草西浦町 1 丁目 1

13:30 ～ 開会あいさつ・来賓あいさつ
薬物依存当事者 （京都ダルク）
ネット・ゲーム依存当事者 （手記又はビデオ）
薬物依存者の家族 （びわこ家族会）
ネット・ゲーム依存者の家族 （アパリウエスト家族教室）
ネット・ゲーム依存とは （橋元 良明 氏：東京大学大学院情報学環・教授）
薬物依存症とは （小林 桜児 氏：神奈川県立精神医療センター専門医療部長）
トークセッション （司会 近藤 京子 氏）
16:40 ～ アンケート記入・閉会

主催
団体名：NPO 法人全国薬物依存症者家族会連合会
代表者名：理事長 横川 江美子
所在地：東京都足立区竹ノ塚 5-18-9-207
TEL：03-5856-4824 Fax：03-5856-4827
E-mail：yakkaren@ck9.so-net.ne.jp
WEB：http://www.yakkaren.com/

後援：龍谷大学犯罪学研究センター・京都新聞
毎日新聞社京都支局、 産経新聞社京都総局
申請中：京都府・京都市・京都府教育委員会
京都市教育委員会

プロフィール

小林　桜児　氏

平成 12 年信州大卒。
横浜市大附属病院で研修後、 NTT 東日本伊豆病院、 神奈川県立精神医療センター、 国立精神・神経医療研究センター病院を経て、 平成 25 年～神奈川県立精神医療センターに戻り、 平成 30 年 4 月～医療局長。
専門はアルコール・薬物依存症の臨床。

やっかれん・プログラム・コーディネーター 近藤　京子　氏

編集ライター。
平成 11 年より ASK（アルコール薬物問題全国市民協会）発行・季刊 Be! の編集に参加。
平成 21 年、 スペインの民間支援機関プロジェクト・オンブレで特別研修を受ける。 依存症施設や家族会でプログラムを実施している。

橋元　良明　氏

東京大学大学院情報学環・教授。
1978 年東京大学文学部心理学科卒、 同大学大学院社会学研究科修士課程修了。
総務省通信白書編集委員、 BPO 青少年委員会委員、 社会情報学会会長等を歴任。 コミュニケーション論、 社会心理学を専攻。 情報行動の変遷と社会への影響、 メディア利用が青少年に及ぼす影響等について研究を進めている。 主な著書に『メディアコミュニケーション論Ⅰ／Ⅱ』、『ネオデジタルネイティブの誕生』『メディアと日本人―変わりゆく日常』等。

スマートフォンの急速な普及とともに、 若年層の間にネット依存症が増加傾向にある。 ネット依存にも様々なタイプがあるが、 比較的女性に多いのが SNS 依存、 男性に多いのがゲーム依存である。 両者には共通点があり、アプリの利用自体のおもしろさに加えて、 他者とのコミュニケーション欲求や利用を中止したときの脱落不安が重要な動機になっている。
講演者橋元は、 総務省との共同研究の形で多くの実態調査を実施してきた。その調査データも交えて、依存の背景を探る。

びわこ家族会

依存症は、 家族を巻き込む病気です。
それを理解させてくれたのが家族会です。 家族会には、 同じ悩みを持った仲間がいます。
独りで悩みを抱え込まず、 勇気を持って家族会に参加して、 依存症者を変えるのではなく、 まず自分を変えてみませんか。
貴方と同じ悩みを持った仲間が待っています。

びわこ家族会例会
日時：原則として毎月第 4 土曜日
10：00 ～ 16:00
場所：ピアザ淡海（おうみ）
滋賀県大津市
におの浜 1 丁目 1-20

ダルク

ダルクの目的は薬物をやめたい仲間の手助けをすることだけである。
どんなアディクトでも、 プログラムに従って徹底的にやれば必ず回復できるという希望のメッセージである。 ダルクで回復している仲間が証明している。

- □ 東近江ダルク：0748-26-2713
- □ 京都ダルク：075-641-7150
- □ 大阪ダルク：06-6323-8910
- □ 和歌山ダルク：073-496-2680
- □ びわこダルク：077-521-2944
- □ 木津川ダルク：0774-51-6597
- □ 神戸ダルク：078-224-4244

参加申し込みページ
当日参加も可能、 先着 150 名

お名前		該当する項目の□にチェックを入れてください。
メールアドレス		
所属	□行政　□教育　□医療　□当事者家族　□回復支援施設　□アディクション関係団体　□薬家連　□学生　□報道　□一般	
お知りになった経緯	□ウェブサイト　□友人　□ニュースレター　□チラシ　□薬家連　□その他広告	

参加申し込み　FAX 用　　FAX 番号 03-5856-4827　（やっかれん）